



第53回 日本包装管理士会関東支部定時総会 議 案 書

2025年6月24日（火） 13時30分～14時30分

集会、Web、個別審議・郵便投票、メールによる議決権行使の併用

Web配信会場 ： 「アットビジネスセンター池袋駅前別館 802号室」

1. 議 事

第1号議案 2024年度事業活動報告及び収支決算報告承認の件

第2号議案 2024年度監査報告

第3号議案 2025年度事業活動計画（案）及び収支予算（案）審議の件

※メールアドレス登録のお願い…参加費が無料・格安の行事が通配信されています。

この機会に是非メール登録をお願いします。



つつむ君

日本包装管理士会 関東支部

ご挨拶

第53期 日本包装管理士会 関東支部 総会開催について

日頃より、日本包装管理士会、関東支部活動に対し格別のご支援とご協力を賜り心より御礼申し上げます。

第53期の関東支部開催にあたり、以下の通り議案をご案内申し上げます。
会員の皆様には、慎重なご審議の上、ご理解とご協力を賜りますようお願い、申し上げます。

本会ではこれまで、包装に関する知識の普及、人材育成、そして会員相互の親睦の促進を目的に、さまざまな活動を展開してまいりました。

こうした取り組みは、会員の皆様の熱意とご尽力に支えられており、改めて深く感謝申し上げます。

また、一昨年より、本部に設置された「再構築委員会」を中心に全国の支部から委員を募り、会員数の減少や役員の高齢化といった課題を今後の運営のあり方について幅広く意見を集約し、検討を重ねてまいりました。

中でも最も重要な課題は「会員の減少」であり、ippニュースでもお伝えした通り委員会では「会員増強」を主要な目的として明確に掲げ、継続的な議論を行ってまいりました。

これを受け、今期より、支部単独での運営体制を見直し、本部と支部が連携する新たな運営体制への移行を進めてまいります。

この取り組みは、組織全体の連携強化するとともに、魅力ある事業の展開を通じ会員の主体的な参画を引き出すことを目指すものです。
引き続き、本会の活動に対しまして、変わらぬご支援とご協力を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

今年度も、前年度と同じ、見学会、セミナー、60期歓迎セミナー・歓迎会、他団体との交流会、Wippl（関東支部・女性の会）の支援、世界各地の料理を食する「食に関する会」親睦会や情報交換会の為の忘年会、関東支部のメンバーから構成させる「IPP写真の会」の写真展等多くの行事を行ってまいります。
今年もよろしくお願い致します。

2025年6月24日 日本包装管理士会 関東支部長 古平 篤

日本包装管理士会関東支部の今後の運営体制について

関東支部長 古平 篤

平素より関東支部の活動に格別のご理解とご支援を賜り、誠にありがとうございます。

さて、ippニュース138号（2025年1月発行）にも公報されておりますが、一昨年より本部に設置された再構築委員会を中心に「会員数減少」ならびに「各支部役員の高齢化による組織の見直し」といった課題に向き合い、今後の運営にあり方について意見を集約し、検討を重ねてまいりました結果、今期（第53期）より当支部単独での運営を見直し、本部と支部が連携する新たな運営体制への移行が始まります。

長年にわたり当支部の活動にご尽力いただいた支部会員の皆様に感謝を申し上げます。

6月1日の関東支部理事会において支部廃止に伴う新体制移行について議論しましたが、基金の取り扱いについて意見の纏まりに至りませんでした。後日、支部監事より下記の提案がありました。

・今後の活動について（監事提案）

2026年度からは現在の支部活動の相当部分が仮称「関東地域活動連絡会」に移行し、会員増強

・会員サービスの充実・会員同士のネットワークの拡大そして、地域に密着した活動の推進を旗印に今まで以上に見学会・セミナー・懇親会等の活動に積極的に注力してまいります。

それらの活動のため、関東支部会員が基金等を有効に活用するため下記の提案をする。

・基金の取り扱いについての方針案

1. 新体制移行に伴う特別事業（記念パーティー他）への充当。
2. その後の残余金は「関東地域活動連絡会」に移行し、地域における会員相互の親睦を深め連携の強化や会員の自己研鑽のための活動資金として使用。
3. 「関東地域活動連絡会」に移行された基金の残額は支部廃止後数年間の活動状況を見た上で日本包装管理士会本部に返還される予定となります。

なお、2025年4月末で基金478万円と繰越金167万円、合計645万円。支部会員あたり3万円となります。他支部は基金の積み上げがほとんどありません。

これらの監事提案を具体化すべく支部理事会や本部理事会・委員会と調整を計り、実現してまいります。

最後に関東支部という名前は無くなりますが「関東地域活動連絡会」を含めた日本包装管理士会全体の活動を通じて、包装管理士としての理念や知識の共有、業界の発展に寄与するという想いは変わりません。今後ともご支援願います。

第1号議案-1 2024年度活動報告 (期間：2024年5月1日～2025年4月30日)

1. 総会：第52回定時総会 2024年6月25日(火) 個別審議・郵便投票による評決

Web配信会場：アットビジネスセンター 池袋駅前 別館707号室

13:30～14:30

2. 理事会：年間9回をリアル方式、ZOOMおよびメールのやりとりで行った。

①5月22日(水)、②6月11日(火)、③7月11日(木)、④9月12日(木)、

⑤11月7日(木)、⑥12月10日(火)、⑦12月29日(日)、

⑧2025年3月6日(木)、⑨2025年4月10日(木)

3. 会員動静 2025年5月1日現在の登録会員数は214名、2024年度より6名減

4. 見学会

2024年11月22日 アサヒビール 茨城工場 参加者10名

2025年3月4日 国立印刷局東京工場および紙の博物館

参加者 国立印刷局12名 紙の博物館10名

5. 写真研究会

・2024年9月15日に埼玉県入間市のジョンソンタウン他で撮影会実施。

・11月15日から18日に第19回楽しい写真展を横浜山手234番館ギャラリーで開催。

A3サイズの作品36点を展示。入場者数は449名。(2023年は402名入場)

展示作品を載せた4冊目の小冊子「FINDER 2024年秋季号」を発行。

・2025年3月30日に「船から見る工場夜景」(京浜運河などをクルーズ)撮影会を実施。

・4月26日に高円寺で「びっくり大道芸」撮影会を実施。

6. 59期生修了式

2024年10月20日、東京駅・八重洲口近くのフロントビル6F AP日本橋で開催した

59期生修了式に出席関東支部からは3名が参加し、関東支部の説明や懇親会に参加し、
受講者と名刺交換を実施。

7. スキルアップセミナー

【第1回】包装管理士59期生優秀論文の発表及び環境系ワークショップ(対面)を
4月23日(水)に開催

第1部 13:00～14:00 包装管理士59期生優秀論文の発表(オンライン可)

第2部 14:15～16:30 環境系セミナー及びワークショップを開催

第3部 16:45～18:45 懇親会をAP八重洲で開催

講師:住本充弘氏(住本技術士事務所)

8. 理事研修会

8月2日～8月3日 塩原温泉 ホテルニューもみちにて開催 5名参加

9. Wipplの会

1)"Wippl"コミュニティの現状

- ・現在、wipplのコミュニティに登録頂いている人数は36名となりました。

2)活動

東京PACK開催中にランチ会を行いました。

関西のW会のメンバーの方も参加いただき、参加人数は12名となりました。

仕事や子育てなど色々なお話ができ、楽しい時間を過ごすことができました。

10. 「IPPコミュニ亭」

2024年10月13日に異業種（板橋稲門会）との交流しBBQに参加致しました。

11. 懇親会、（情報交換会）の実施

9月27日 納涼懇親会 13人参加

12月5日 忘年会 10人参加

2月7日 新春懇親会 15名参加

3月28日 観桜懇親会 9名参加

第1号議案－2 2024年度 収支決算報告
2024年度関東支部収支報告書 (2024年5月1日～2025年4月30日)

(単位：円)

収入の部			支出の部			
科目	予算額	決算金額	科目	予算額	予算内訳	決算金額
本部交付金	1,232,000	1,232,000				
1) 企画費			1) 企画費	620,000		
			① - 1組織 (新会員対応)		60,000	0
			① - 2 組織 ("Wipple"支援)		60,000	0
① - 3 組織 (行事参加UP) 参加費		50,000	① - 3 組織 (行事参加UP)		500,000	272,853
④東京バック準備金	100,000	100,000				
2) 東京バック本部交付金	100,000	100,000	2) 東京バック事業	300,000		199,720
			3) 財務・会計	30,000		20,053
			4) 広報活動費	10,000		0
			5) 振込手数料	10,000		18,870
			6) 交通費	5,000		0
			7) 総会費	250,000		115,672
7) 理事会費	－		8) 理事会費	250,000		
①交通費補助			①交通費補助		150,000	79,000
②会場費・他			②会場費他		100,000	36,895
8) 渉外交流費			9) 渉外交流費	150,000		0
①支部間交流費			①支部・JPI交流費			38,754
②国際交流費			②国際交流費			0
9) 写真研究会費	－		10) 写真研究会費	70,000		70,000
10) 研修会費	0		11) 研修会費	1,300,000		
①スキルアップセミナー	0		①スキルアップセミナー		400,000	472,702
②見学会	0	21,000	②見学会		300,000	104,796
③包装研究会	0		③包装研究会		300,000	0
④視察報告会	0		④理事研修会		100,000	65,000
			12) 雑費	20,000		22,000
			13)事務局費	250,000		146,366
預金利息	－	1,308	14) 基金へ繰り入れ			0
雑収入	－		15) 予備費	3,679		0
小計	1,432,000	1,504,308	小計	3,268,679		1,662,681
前期繰越金	1,836,679	1,836,679	次期繰越金	-		1,678,306
合計	3,268,679	3,340,987	合計	3,268,679		3,340,987

《事業基金積立》		単位：円
基金前期繰越金		4,781,322
基金取り崩し金		0
基金今期繰入金		0
利息 (普通/定期)		1,048
基金次期繰越金		4,782,370
東京バック積立(繰越し)		100,000
東京バック積立(取り崩し)		100,000
東京バック積立残		0

① - 3 内訳	8/25納涼	10,000
	9/27納涼	69,600
	12/5忘年	60,500
	2/7新年会	82,270
	3/28観桜	50,483
	計	272,853

貸借対照表
(2025年4月30日現在)

(単位：円)

借 方		貸 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
現金・預金	1,678,306	支部基金積立	4,782,370
定期預金	4,782,370	東京パック積立	-
		次期繰越金	1,678,306
合 計	6,460,676	合 計	6,460,676

支部基金積立
三井住友銀行 スーパー定期 4,782,370 円

現金・預金
三井住友銀行 普通預金 1,678,306 円
現金 0 円

第2号議案 監査報告

日本包装管理士会 関東支部

支部長 古平 篤殿

監査報告書

1. 会計的側面

2024年6月1日に、支部長、財務担当理事と監事2名で対面の監査を行い、監査後に再提出された決算表の収入の部と支出の部の総合計が妥当と判断しました。また、貸借対照表が妥当であることを確認しました。

多額の次期繰り越し金が発生しました。1～2か月の頻度で予算執行状況の確認を理事会で行い、対策を進めましょう。

なお、出金に対する支出科目の適用が混乱しており、予算科目ごとの決算金額を検証出来ず、総合計額の判断に止まりました。支出科目の適用を改善願います。

2. 業務的側面

見学会と写真研究会は計画の行事を開催しました。

支部行事への参加者数UPを狙い 親睦会(納涼会、忘年会、新年会、観桜会)を実施しました。より多くの会員の参加を目指し、2024年度の各親睦会毎に検証しましょう。

2年続けて包装研究会の予算が使われていません。
早期に理事会で包装研究会のテーマと分担を詰めましょう。

2024年6月10日

監事

大野 豊 印

荒牧 哲 印

第3号議案－1 2025年度 事業活動基本方針（案）

（期間：2025年5月1日～2026年4月30日）

1. 会員向け事業の充実

支部制廃止に伴う最後の期になるので、会員増強と世代交代の為に、事業を行っていく。

包装研究会、スキルアップセミナー（第2回・6月30日、第3回・8月26日）を行う。

見学会（4回）の活動を計画的に実施する。見学会は、セミナーと懇親会をセット

会員の研究会など参加費は原則として無料とする。

また、異業種間交流、国際交流、写真研究会等の会員相互による交流と親睦を推進する。

支部として最後になるので、懇親会は3か月に1回行い会員の懇親・情報交換をはかる。

2. 会員への情報提供の強化

1) メールアドレスリストの活用により、電子メールによる開催案内や活動状況の提供、ホームページのアップ記事のアナウンス、閲覧案内の頻度を上げる。

2) 見学会、セミナーの際、情報交換会を利用して会員の希望を確認し、次回開催の参考とする。

3) 見学会、セミナーの開催案内は複数回以上行う。

3. 会員数の増強及び組織強化

1) 会員とのコミュニケーションを活発にする。

①見学会等での情報交換会を充実させ、参加者を多くする。

②JPI「包装技術」誌に“コミュニティー”を都度掲載を推進する。

③“Wippl”（女性管理士の会）コミュニティーの活動を支援する。

④「IPPコミュニ亭」の活動推進を支援する。

⑤行事参加者数UPプロジェクト（懇親会・食べ歩き会の活用）

⑥メールアドレスが未取得の会員へ登録を促す。

2) 新包装管理士のバックアップ：

新期修了管理士でメールアドレスを提供した人には、その年度残余期間については会費免除の仮会員として、会員並みの情報を提供し入会を促す。

見学会、セミナー、懇親会へ招待する。

4. 本部、JPI関東支部、包装4団体との関係強化

本部の機能強化に協力する。及びJPIとの連携を図る。

現行理事の本部理事への移動を目指す。

5. 堅実な予算執行に努める

定期的に支部理事会で予算執行状況を管理する。

6. 新理事の検討

本人の了解があれば今期の理事としての就任を理事会で審議する。

7. Wipplの支援を行う。

2025年度は、コミュニケーションの場を増やし管理士会の行事参加を促していくと共に

支部会員数を増やしていきます。

また、会員は引き続き、随時募集していますので、興味のある方はいつでもご連絡をお願いします。

第3号議案－2 2025年度 収支予算(案)

2025年度 収支予算 (案)

(2025年5月1日～2026年4月30日)

(単位：円)

収入の部			支出の部		
科目	予算額	予算内訳	科目	予算額	予算内訳
本部交付金	1,198,400				
1) 企画費	-		1) 企画費	520,000	
			①-1 組織(新会員対応)		60,000
			①-2 組織("Wipll"支援)		60,000
④東京バック準備繰越金	-	-	①-3 行事参加数UP		400,000
2) 東京バック事業本部交付金	-		2) 東京バック事業費	-	
			3) 財務・会計	30,000	
			4) 広報活動費	10,000	
			5) 振込手数料	20,000	
			6) 交通費	5,000	
			7) 総会費	200,000	
			8) 理事会費	200,000	
			①理事会交通費補助		100,000
			②会場費他		100,000
			9) 渉外交流費	150,000	
			10) 写真研究会	70,000	
			11) 研修会費	1,500,000	
			①スキルアップセミナー(3回)		600,000
			②見学会(4回)		400,000
			③研究会(2回)		400,000
			④理事研修会(1回)		100,000
			12) 雑費	20,000	
雑収入			13) 支部事務局費	250,000	
預金利息			14) 特別記念パーティー	1,200,000	11月 3月
小 計	1,198,400		小 計	4,175,000	
前期繰越金	1,678,306		15) 予備費	1,001,706	
基金取り崩し金	2,300,000		次期繰越金	-	
合計	5,176,706		合計	5,176,706	

<事業基金積立>

(円)

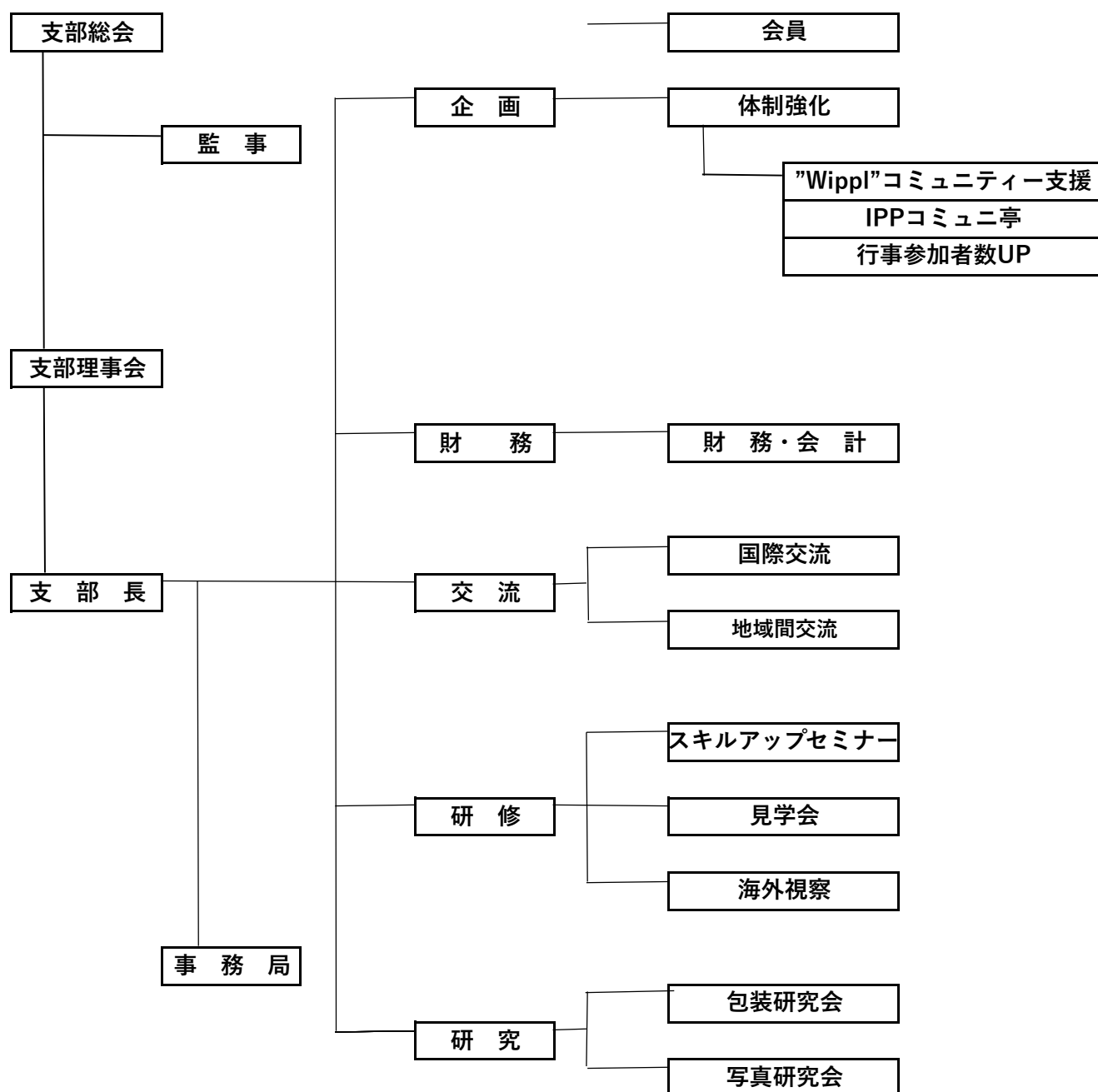
基金前期繰越金	4,782,370
基金今期取り崩し金	2,300,000
基金今期繰入金	-
利息	-
基金次期繰越金	2,482,370
東京バック積立	0

【別表-Ⅰ】 2025年度役員

役 職	期	番	氏 名	勤務先
支 部 長	25	079	古平 篤	新宿区立高田馬場 シニア活動館
理 事	16	146	福野 壽史	グリーン商会
	18	077	笹木 憲一	関東支部役員
	27	087	田村 正幸	フジモリ産業(株)
	31	054	須藤 貴行	関東支部役員
	42	088	朝倉 久男	株式会社AIM
	34	316	桜井 淳	長島梱包株式会社
監 事 (2名)	23	038	荒牧 哲	自営 (不動産賃貸業)
	38	050	大野 豊	学校法人 秀明学園
事 務 局	31	054	須藤 貴行	関東支部事務局

計 9 名

【別表-Ⅱ】 2025年度 組織表



【別表-Ⅲ】

2025年度 事業日程

年 / 月		2025年								2026年				備 考
事業		5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	
総会	関東支部		24 (火)											
	本部		24 (火)											総会の後は 情報交換会実施
理事会	関東支部		1 (日)	10 (木)	21 (木)	11 (木)	9 (木)	6 (木)	4 (木)	15 (木)	5 (木)	5 (木)		12月は忘年会予定
	本部	24 (土)		26 (土)		13 (土)		22 (土)			14 (土)		4 (土)	6回
見学会		○			○			○			○			セミナーと情報交換会開催
スキルアップ セミナー			○		○						60期			2月は60期生 優秀論文発表会
写真研究会						○ 写真展		○ 写真展	○ 撮影会			○ 撮影会		写真展は11月 撮影会は3回
60期生修了式							○							修了式に参加しIPPの 紹介と介入
包装技術研究大会									○					12月18日～19日 仙台
IPPコミュニニ亭・食べ歩きの会				○			○							10月に他の団体と合同BBQ 食べ歩きの会を開催
理事研修会					○									1泊2日予定
懇親会						○			○		○		○	
記念パーティ							○					○		